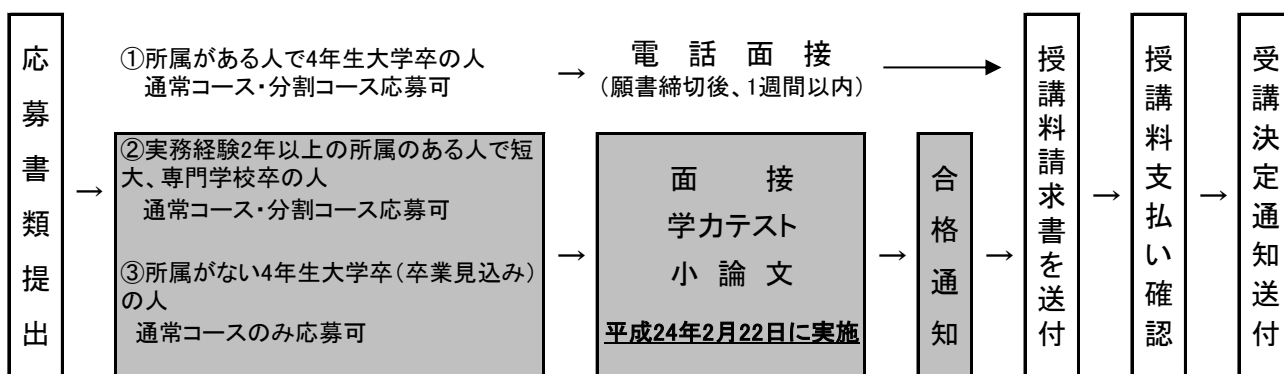


要 項 (4月生)

- 主 催 : 社会福祉法人日本ライトハウス(養成部)
委 託 : 厚生労働省
目 的 : 生活訓練等指導者として必要な知識・指導技術を学習する。
受講コース: 通常コース(2年)
平成24年4月～平成26年3月
分割コース(1年基礎 I と120時間の実習)
1年基礎 I : 平成24年4月10日(火)～10月5日(金)
実 習 : 平成24年10月～平成25年3月
- 受講定員: 15名程度
受講資格: 1)4年生大学卒業(平成24年3月卒業見込み者を含む)
2)視覚障害リハビリテーション関連機関で2年以上の実務経験がある人
(短大・専門学校等卒業であること)
3)指導の際、対象者及び自らの安全を確保できる人
- 応募方法: ①～⑥(①～⑤)を用意して、提出先に送付
① 受講願書
② 履 歴 書
・学歴の欄は高等学校卒業から最終学歴まで
・最終学歴は学部・学科も記入
・専攻科目は大学のもので記入
・写真は3ヶ月以内、本人単身、胸から上で**正装**のもの(スナップ写真は不可)
・記入日を記載
③健康診断書
④卒業証明書
⑤応募の動機
受講希望者が応募にいたった経緯と必要性(400字程度のもので、手書きで提出)
⑥施設長の推薦書(所属機関がある人のみ)
受講希望者の人物評価、意欲などを記載(A4サイズで1枚)
- 受講費用: 通常コース
1年次: 244,000円
2年次: 274,000円
分割コース
1年基礎 I : 167,000円
※学習が困難なため、途中で除籍となった場合、授業料は返還できません。
- 提出先: 社会福祉法人日本ライトハウス養成部(TEL06-6961-5521 FAX06-6968-2059)
※願書提出の際には、送付用の封筒に「指導者養成願書在中」と朱書きし書留速達にてご送付下さい。
- 提出期限: **※平成24年2月13日(月)～2月17日(金)(必着)**まで(電話、FAXによる応募は受け付けません)
※尚、一度提出された願書等は返却できませんので、ご注意下さい。

受講までの流れ



①に該当する人は学力テスト、小論文での選考はありません。

②に該当する人は所属施設の施設長による推薦書、面接、学力テスト(初級公務員程度で英語、数学、国語、社会、理科)、小論文にて選考を行います。

③に該当する人は、面接・学力テスト(初級公務員程度で英語、数学、国語、社会、理科)、小論文にて選考を行います。

各期の内容について

当養成課程では以下のように2年間で4つの期に分けています。

1年基礎Ⅰ：視覚障害リハビリテーションの基礎、生活訓練(歩行訓練)の指導法、施設見学・実習

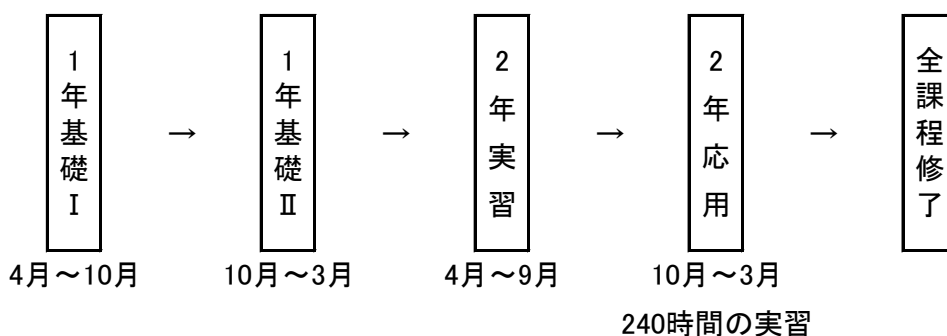
1年基礎Ⅱ：視覚障害リハビリテーションの基礎、生活訓練(コミュニケーション・日常生活動作・スポーツ・弱視者訓練等)の指導法、施設見学・実習

2年実習：施設実習

2年応用：視覚障害リハビリテーションの応用、施設見学・実習

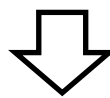
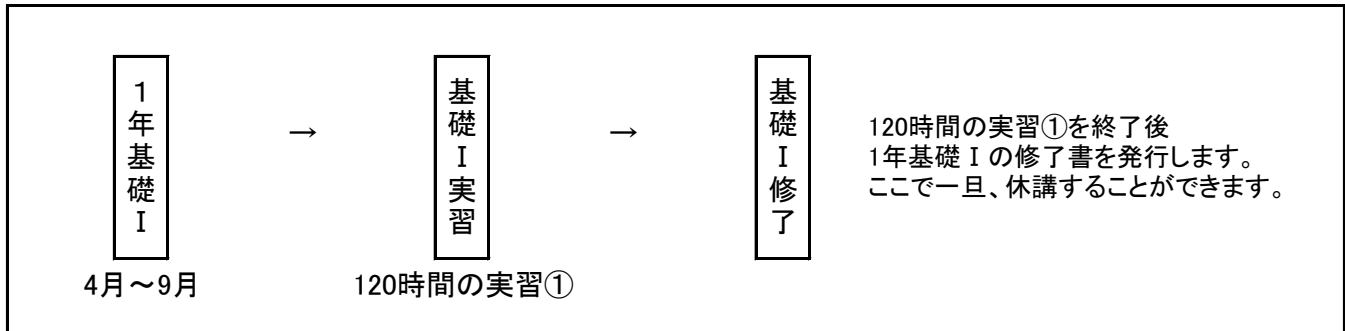
カリキュラムの流れ

1) 通常コース

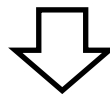
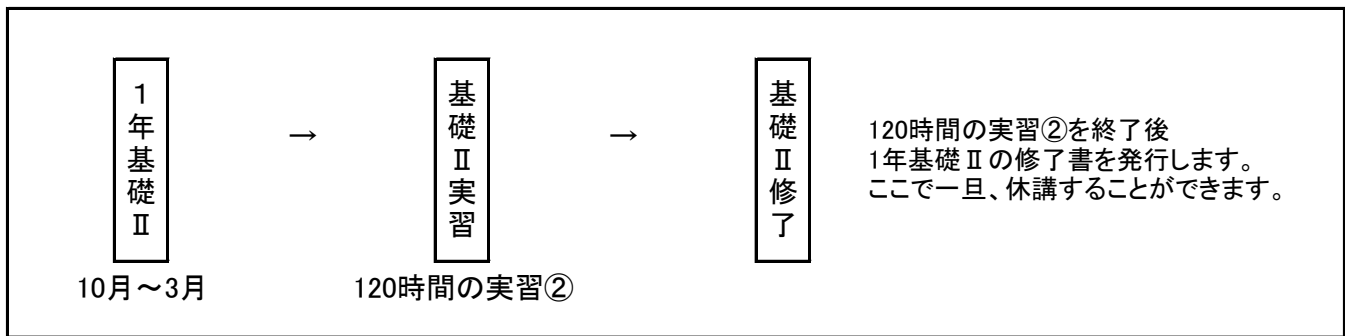


2) 分割コース

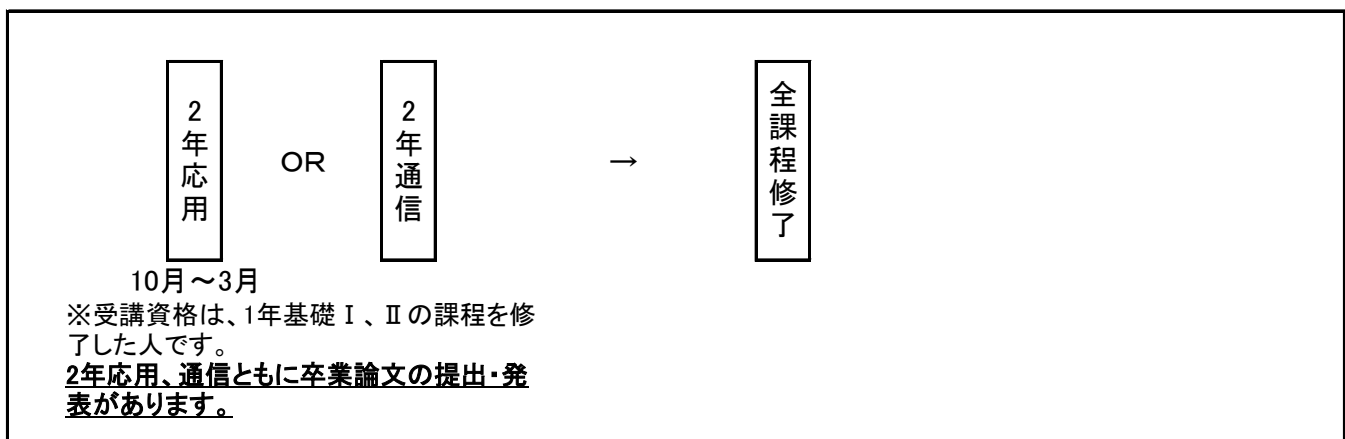
当養成課程では、視覚障害リハビリテーション関連施設の職員で施設の都合により通常コースの受講が困難な人を対象に通常コースを分割して履修することができます。



1年基礎Ⅰを修了した人が受講再開する場合、1年基礎Ⅱから受講再開することになります。
ただし、受講を再開するのに期限はありません。



1年基礎Ⅰ・Ⅱを修了した人は、2応用・通信から受講再開することになります。
ただし、受講を再開するのに期限はありません。



実習について：実習にはスーパーバイザー（当養成課程等の修了者で**3年以上の指導経験をもつ人**）の指導が必須です。

3) 2年通信教育

視覚障害リハビリテーション関連施設の職員の方は、2年応用を通信で受講できます。

通信教育期間中、通信課題の提出、日本ライトハウスにてスクーリング（1～2週間程度）、卒業論文の提出・発表があります。

講義実践科目

	基礎科目	専門科目	実践系科目
1年基礎Ⅰ・Ⅱ	社会福祉論 心理学概論 眼科学 医学・生理学概論 視覚障害児・者教育	視覚障害リハビリテーション論Ⅰ・Ⅱ 生活訓練基礎論 歩行訓練論 弱視者指導論 生活訓練応用論 視覚障害児指導論 歩行環境論 歩行地図論 コミュニケーション訓練論 日常生活動作訓練論 スポーツ訓練論 視覚障害老人リハビリテーション論 盲ろうリハビリテーション概論	歩行実技 基礎実習 施設見学・実習 コミュニケーション実技 日常生活動作実技 スポーツ実技
2年実習	施 設 実 習		
2年応用	発達心理学Ⅲ 社会学 他	視覚障害リハビリテーションセミナーⅡ 視覚障害リハビリテーション論Ⅲ ケースワーク論 他	盲ろう実技 施設見学・実習
2年通信			

※ 2年次には卒業論文作成・発表があります。

受講中の欠席について

受講期間の私用による欠席、所属施設の業務は認められません。原則として全日出席が修了の最低条件です。ただし、病気等の場合は、当方の判断にて修了可能かどうか判断します。

その他

1) 食事について:当法人の食事を注文することができます。

食費 : 朝 350円、昼 450円、夜 550円

2) 宿舎:当法人所有の寮を貸与します。希望人数が多数の場合は、ご相談させていただきます。

費用は390,000円です。(月額65,000円、6ヶ月分)

宿舎は1戸建て住宅4部屋(約6畳程度)を分割して利用します。寝具は各自で用意してください。

各部屋には、テレビ・エアコン・家具があります。トイレ・冷蔵庫・洗濯機・その他の器具・自炊用の食器等は共同利用していただきます。宿舎内には共同利用できる簡易のユニットバスを備え付けていますが、近隣に銭湯がありますので、入浴券を配布しています。

その他、宿舎に備え付けの電話の使用料は自己負担になります。

当施設や宿舎には駐車場はありません、こちらの生活で車を利用される人は駐車場の利用料は別になります。又、当施設では駐車場の斡旋もしていませんのでご注意ください。